



～2学期が始まりました～

校長 三田 和弘

夏休みが終わり、生徒たちの元気な姿と笑顔が学校中に溢れています。2学期は、生徒たちにとっても「実りの秋」です。葵流祭や天城学習発表会等の学校行事は、日頃の学習の成果と生徒たちの成長を確かめられる機会となります。1学期の生徒アンケートから、自己肯定感や自己有用感が、昨年度と比較し向上していることや、学校生活の満足度も全体としては向上していることがわかりました。

「実りの2学期」にすべく、「自分たちで」「自立」「自分自身をコントロールする」をキーワードに、天城中生としての自覚とプライドをもって、「気付き・考え・行動する」ことについて考え、実践していきたいです。

保護者や地域の皆様には、2学期の学校生活を通して、これまで以上に生徒を見守り、生徒の成長に目を向けてほしいと思います。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



信頼される学校を目指し

1学期末「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。保護者のみなさまからいただいたご意見を基に、信頼される天城中学校を目指し、教職員一同、より一層気を引き締め子どもたちの教育に全力を注ぎます。これからも教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

令和6年度第2学期がスタートしました。第3期「**団結・創造**」の抱負を、各学年の代表生徒が発表してくれました。

「始業式学年代表の言葉」

僕が、2学期がんばりたいことは大きく2つあります。

まず、1つめは「進路に向けて」です。ぼくは、この夏まで、ソフトテニス部長を務めさせていただきました。部長として、後輩にテニスを教える立場になったことで、ぼくは、人に教えることの「楽しさ」や、「やりがい」を感じることができました。その経験から、将来の夢の1つとしてスポーツトレーナーになることを考え始めています。

その夢に向かうためには、まずは「高校進学」です。しかし、1学期の成績では、目指す高校へ進学することは難しく、2学期、学習に力を入れなければなりません。そこで、ぼくは「授業」と「受験勉強」を頑張りたいと思っています。授業では、意見を言うことが得意なので、これまで以上に授業をよく聞き、積極的に発言していこうと思います。また、教え合い学習にも力を入れて、自分のわかることは友達に教え、わからないことを進んで聞いて理解していきたいです。特に数学を頑張りたいと思います。「受験勉強」では、1学期、授業はがんばっているものの、課題への取り組みで評価を上げられなかった教科があるので、ま★ナビをはじめ、課題に真剣に取り組んでいき、評価の向上を目指したいと思います。

2つめは、「葵流祭」です。ぼくは体育の部実行委員長です。実行委員長として責任ある立場であることを自覚し、行動したいと思います。ぼくが目指す葵流祭は、「みんなが最後まで笑顔でいられる」葵流祭です。ぼくは、負けず嫌いなのでこれまで勝負にこだわってばかりいました。しかし、今年は、失敗した後輩に励ましの声をかけるなど、気配りをしていこうと思います。「楽しさ」はもちろん、「やるときはやる」真剣さとのメリハリをつけた葵流祭を目指します。

1年生のみなさん……

最初で最後の葵流祭。小学校の運動会とはひと味ちがう中学校での体育祭。楽しいだけでなく、みんなで練習を積み重ねて、努力の成果を発揮する充実感を味わってください。

2年生のみなさん……

来年は新中学校で3年生です。今回の葵流祭でいろいろなことを学び、新中へつなげてください。

3年生のみなさん……

中学校生活最後の葵流祭。ぼくが迷惑をかけることもたくさんあると思うけど、お互いに支えあって、ぼくたちで最高の葵流祭を創り上げ、天中の歴史の最終章を飾りましょう。

2学期は一年で一番長く、ぼくたち3年生にとっては勝負の学期になります。ぼくは、今まで努力不足のことがありました。今学期は自分を奮い立たせて、この勝負に絶対に勝ちます。



「2学期頑張りたいこと」

私が2学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は部活動です。私は吹奏楽部に所属し、打楽器を担当しています。夏休みには吹奏楽部にとって1年間で最も大きな大会である夏の吹奏楽コンクールがありました。私たちは金賞を目標に一生懸命練習に取り組みました。コンクールには4月に入学したばかりの1年生も出場しました。1年生にとっては準備期間も短く、大変なことも多かったと思いますが、難しいところは一緒に練習したり話し合ったりしながら、協力して取り組み、本番を迎えることができました。結果は目標には届かず銀賞でしたが、練習の成果は発揮できたのではないかと思います。吹奏楽部は葵流祭文化の部でも3年生が演奏しますが、これからは練習に来る機会も減り、私たち2年生が中心となって活動していきます。これまでは、3年生に頼っていた部分も自分で考えて、率先して動いていかなければいけません。次の目標は冬のアンサンブルコンテストです。詳細はまだ決まっていますが、仲間と協力し、今度こそ金賞をとれるように頑張りたいです。また、来年度には部活動の合併を控えていて、コンクールの準備期間を長く取ることはできません。そのため、今年のうちにも少しでもスキルを高められるように一生懸命練習に取り組みたいです。



2つ目は葵流祭文化の部です。私は2年生の合唱曲である『春愁』の指揮者を務めることになりました。私は指揮者として誰もが見やすい指揮にできるようにたくさん練習したいです。この『春愁』で私が一番好きな歌詞は「大嫌いだ。本当は大好きだ」という部分です。言葉では素直になれないことも多くても、心の中では本当は大好きだと思っているというこの歌詞に共感できる人は多いと思います。また、クラスのみんながそれぞれ思いを抱えて歌うこの部分のハーモニーはとてもきれいです。今日から始まる2学期にたくさん練習して本番で最高の合唱を披露したいです。

他にも天城学習発表会や定期テストなど2学期にも様々な行事があります。どんなときでも一生懸命取り組んで、みんなと良い2学期を過ごしていきたいです。

「2学期がんばりたいこと」

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。葵流祭などの大きな行事があります。僕にとって初めての経験がたくさんあると思うので楽しみです。でも、僕には克服しなければならないことがいくつかあります。

1つ目は、自分の学習の管理をすることです。僕は1学期は、家に帰ると趣味である、飛行機の模型づくりに夢中になってしまいました。時間を忘れて作業をしてしまうので、課題や家の手伝いなどに使う時間が少なくなってしまいました。特に、課題については、やらなければと頭の中で分かっているけど切り替えができないことがたくさんありました。

課題に取り組むことは、授業の復習につながります。だからこそ、2学期からは家に帰ってからの時間の使い方にメリハリをつけ、出された課題に最後まで取り組むことを意識していきたいです。めんどくさいと思う自分の心に克てるように、まずは時間の使い方の見直しをしたいと思います。

2つ目は、その場に合った言葉づかいを意識することです。僕は誰とでも仲良くしようという気持ちがあります。だから、初対面の人にも積極的に話しかけることができます。しかし、相手に合わせて敬語を使うことが苦手です。それは、普段から意識して使っておらず、敬語に慣れていないことが原因だと思います。

僕は、中学生になってから、敬語は「礼儀の第一歩」だと気づきました。敬語が使えない人は、信用されないだろうし、信頼も得ることはできないと思います。だからこそ、中学校生活の中で、敬語を使えるようにしていきたいです。

2学期は、大きな行事もあり、成長できる場面はたくさんあると思います。だからこそ、時間にメリハリをもって過ごす、敬語を正しく使うなど、「当たり前」のことを当たり前のようにすることが必要だと思います。やろうと思ったことを自分からやる。そんな2学期にしたいです。



～ 主な予定 ～

8/30 (金) 生徒集会 避難訓練

9/2 (月) 専門委員会

3 (火) 3年学力診断調査

1. 2年課題テスト

5 (木) 田方地区英語弁論大会

3年 中山実咲さん

2年 荻島加帆さん

9/9 (月)

後期生徒会役員選挙

13 (金)

克己テスト(数学)

17 (火)

テスト週間

20 (金)

中間テスト 色別結団式

24 (火)

葵流祭体育の部練習開始

10/10 (木)

葵流祭文化の部・体育の部

